

教科センターについて



赤塚第二中学校
進路指導主任 田中識啓

教科センター方式とは

教科ごとに教室があり、生徒が自ら教科教室を移動して授業を受けるスタイルのこと

ホームルーム

生活の場

学級として生活をする場で
居場所となる。

教科教室

学習の場

教科ごとに教育の内容に応じた環境を整備している。

より専門的な知識や技能を学ぶことができる。

学びのひろば

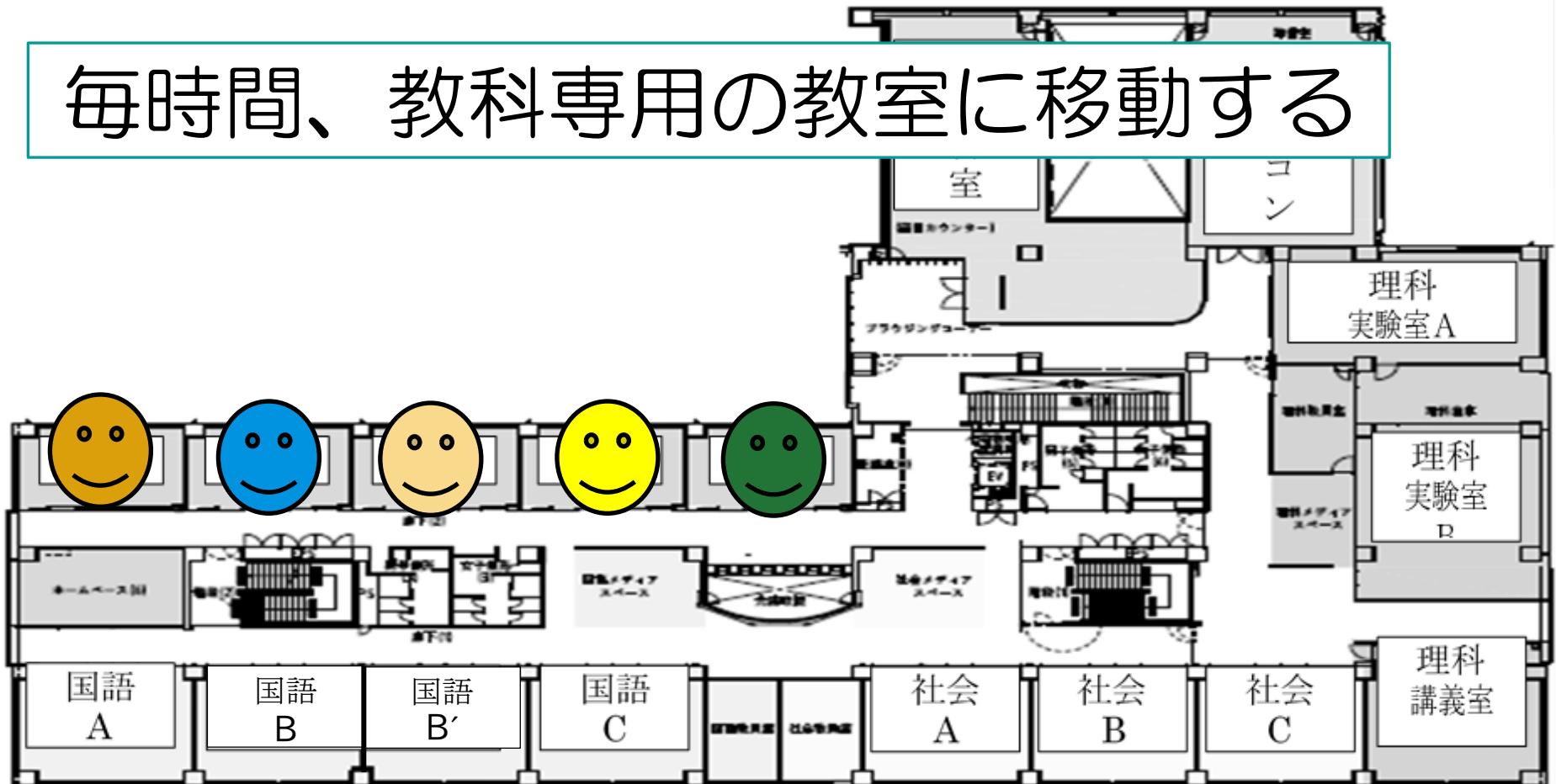
学習と生活を結ぶ場

学習の成果が展示されることで、各学年で学習している内容に他学年であってもふれることができる。

生徒が管理しており、学習に関連した知識や情報が得られる。

赤二中の校舎

毎時間、教科専用の教室に移動する



教科センター方式は・・・

人によって
「合う」
「合わない」
が分かれる学校です。

教科センターで伸びる生徒

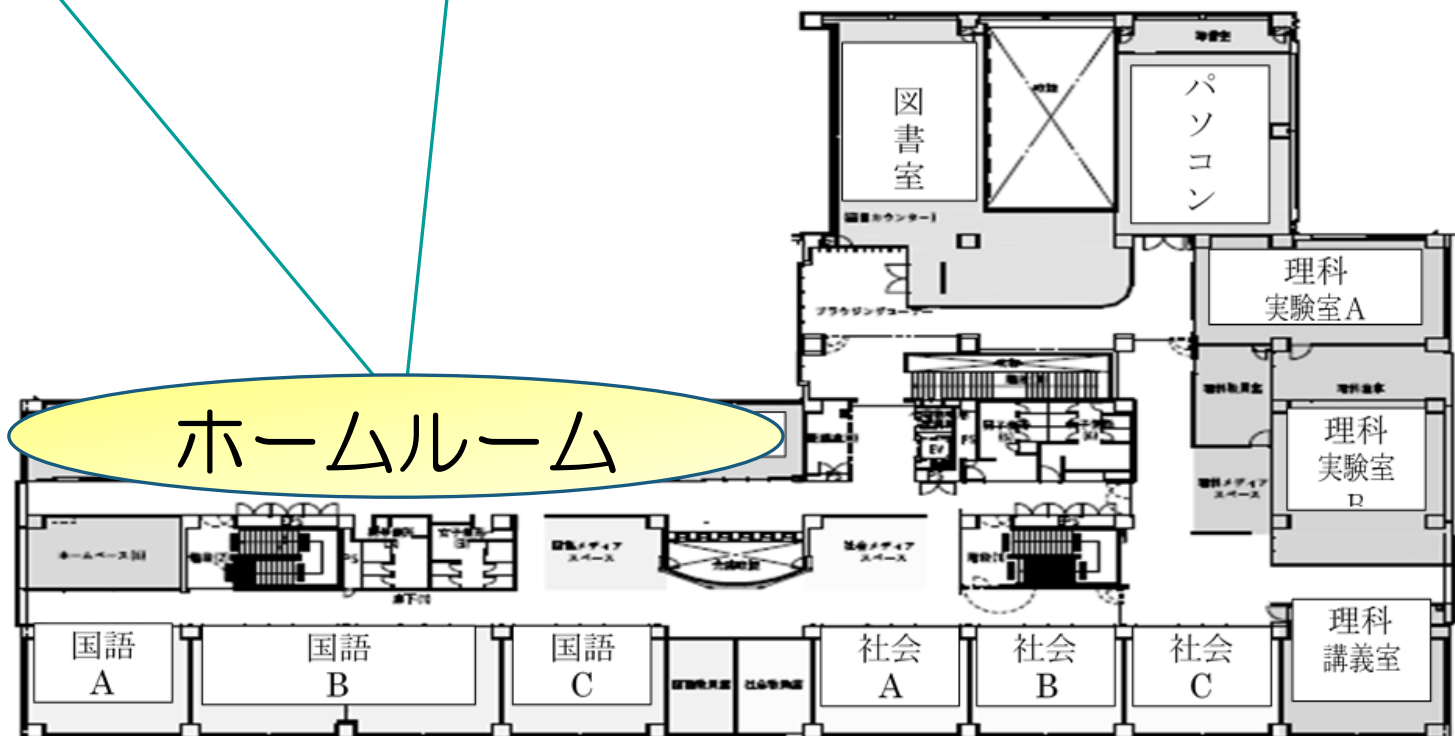
○基本的な生活習慣が身についている生徒

○学校のルールを理解し、守ろうとすることができる生徒

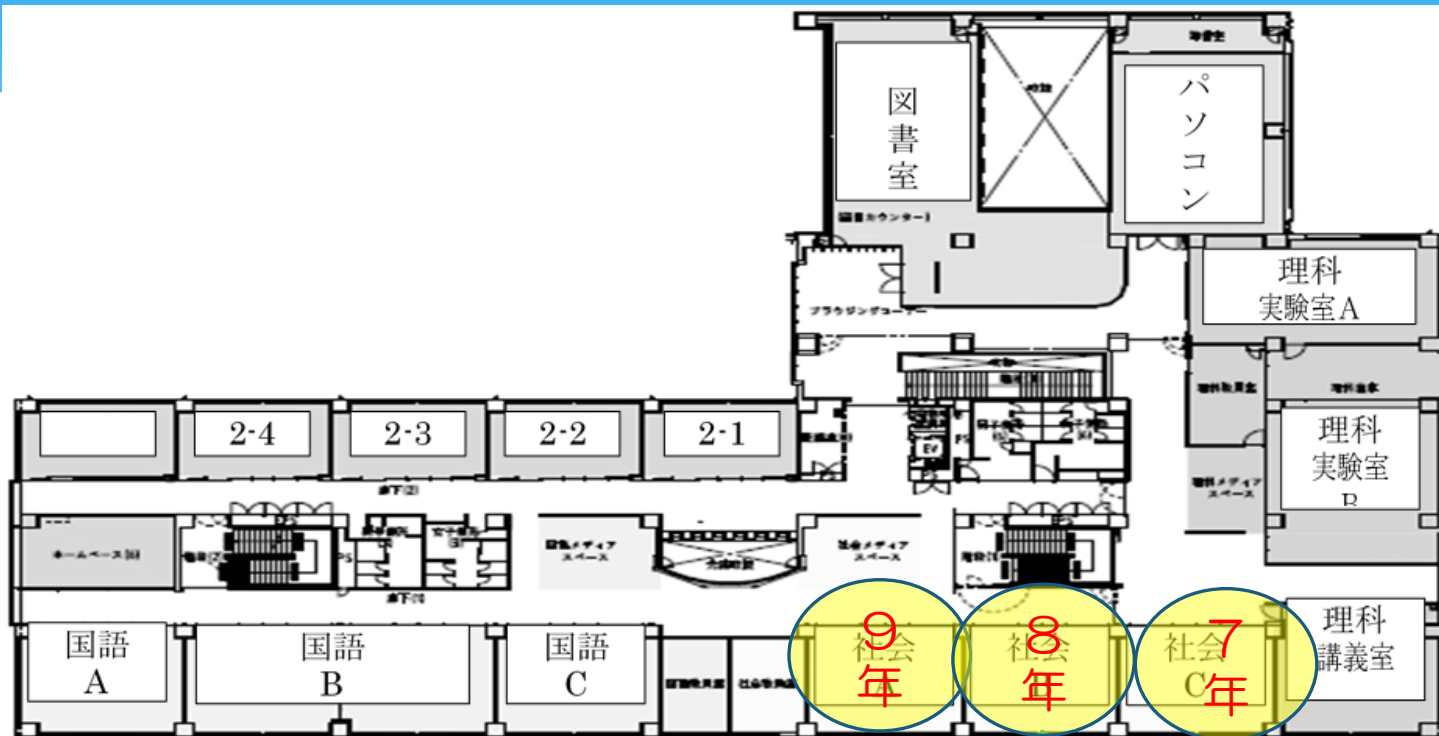
○学習に主体的に取り組もうとすることができる生徒

赤二中の校舎

日中、人の目が行き届かない場所がある・・・
つまり、トラブルの起こりやすい場所が多数あるということ。



赤二中の校舎



自分の学年の先生が、常に自分の近くにいるわけではない

授業のようす

課題

学習において大切な事

疑問

あれ、これ何
だ？

困難

知識・技能を組み合わせ
思考、判断して
解決を計る

他分野
の知識

基礎
知識

新しい
知識

他人の
知識

協働

探究

学習において大切な事

わからん・・・
教えてもらおう・・・

この課題なら何とか出来るそう！

Bさん Cさん
個を超える力
Aさん 課題 Eさん
チームによる解決

部分的にはわかる

違う解き方もある！

協働

教師によるコーディネート

自分を律し（協働成立の大前提）
人とつながり、人に伝える力

赤二型学力について



ご清聴

ありがとうございました。

